

浦和区の将来像の実現に向けたこれまでの取組及び市民意見

1 浦和区の将来像の実現に向けたこれまでの取組（平成26～28年度）

2 浦和区に関する市民意見

(1) さいたま市総合振興計画市民ワークショップ（平成29年1月）

(2) さいたま市民意識調査（～平成28年度）

1 浦和区の将来像の実現に向けたこれまでの取組

まちづくりのポイント	これまでの主な取組
<p>1. 世代や文化、地域を超えた多様な交流のあるコミュニティづくり</p>	<ul style="list-style-type: none"> • 自治会集会所改修等 7か所 (本太一丁目自治会、北浦和五丁目自治会、岸町五丁目みどり自治協力会/26年度) (針ヶ谷自治会館管理運営委員会(針ヶ谷一丁目自治会、針ヶ谷一丁目天神会、針ヶ谷二丁目自治協力会、針ヶ谷二丁目東部自治会、針ヶ谷三丁目自治協力会)/27年度) (大東自治協力会、浦和仲町四丁目自治会、本太二丁目自治会/28年度) • 北浦和公民館の修繕/28年度 • コミュニティセンター、公民館主催事業数 330回/25年度 ▶ 459回/28年度【129回増】 • 身近な公園整備(元町東公園、駒場一丁目第一公園、上木崎2丁目第2公園)/28年度 • 多目的広場の整備(新大道橋下広場)/26年度 • 自治会広報紙展の開催/28年度～ • 浦和区健康まつりの開催 • わくわく浦和区フェスティバルの開催 • 浦和区秋のごみゼロ運動の実施
<p>2. 文教都市などの「浦和ブランド」を活用した魅力あるまちづくり</p>	<ul style="list-style-type: none"> • 第10回さいたまシティカップの開催/28年度 • 埼玉国際サッカーフェスティバル2017の開催/28年度 • 駒場ファンランの開催/28年度 • 駒場体育館LED化工事の実施/27年度 • トリエンナーレの開催(県立近代美術館、うらわ美術館、さいたまアートステーション)/28年度 • うなぎのまち浦和のPRと浦和うなぎまつりの開催 • 女子サッカー教室の開催と小学校サッカー大会の支援 • 浦和区ぶらり散歩の開催 • 子どもがつくるまち・ミニ浦和の開催/26年度～

※25年度数値の記載のある項目は、計画策定時における本市の現状

1 浦和区の将来像の実現に向けたこれまでの取組

まちづくりのポイント	これまでの主な取組
<p>3. 東西が連携し、一体性と「にぎわい」のあるまちづくり</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・商店街街路灯LED化率 24%/25年度 ▶ 34%/28年度【10%増】 ・浦和駅中ノ島地下通路の整備（整備中） ・浦和駅の鉄道高架化（北口改札の供用開始）/27年度 ・浦和駅西口南高砂地区第一種市街地再開発事業の推進 ・浦和区民まつりの開催 ・商店街街路灯等へのサッカーフラッグの掲出
<p>4. ひとにやさしい誰もが安心して暮らせるまちづくり</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・道路照明灯設置数 7,676灯/25年度 ▶ 8,177灯/28年度【501灯増】 LED1,065灯/25年度 ▶ LED2,136灯/28年度【1,071灯増】 ・道路反射鏡設置数 1,333基/25年度 ▶ 1,410基/28年度【77基増】 ・ゾーン30の整備 2地区 （常盤6・7・8丁目・仲町4丁目地区/26年度）（岸町5・6・7丁目地区/27年度） ・自転車通行環境整備延長 2.0km/25年度 ▶ 4.1km/28年度【2.1km増】 ・避難場所運営訓練の実施 7か所/25年度 ▶ 22か所/28年度【15か所増】 ・市有施設への太陽光発電設置 2か所（北浦和公民館、水道局仮庁舎）/28年度 ・認可保育所 18か所/25年度 ▶ 23か所/28年度【5か所増】 ・認可保育所定員数 1,600人/25年度 ▶ 1,991人/28年度【391人増】 ・放課後児童クラブ 23か所/25年度 ▶ 30か所/28年度【7か所増】 ・放課後児童クラブ受入可能児童数 82人増/25年度比較 ・長寿応援制度登録者 1,032人/25年度 ▶ 2,164人/28年度【1,132人増】 ・介護ボランティア制度登録者 436人/25年度 ▶ 699人/28年度【263人増】 ・認知症サポーター養成 6,643人/25年度 ▶ 11,125人/28年度【4,482人増】 ・青色防犯パトロールの実施（週5回）
<p>5. 緑豊かな美しい街並みとゆとりある住環境を創出するまちづくり</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・下水道浸水対策（谷場2号幹線の貯留管整備）/27年度～30年度 ・駅周辺での植栽活動の実施 ・浦和区の花ニチニチソウの苗の配付

2 浦和区に関する市民意見

(1) さいたま市総合振興計画市民ワークショップ

良いところ(良くなったところ)

- サッカーのまち
- 文教のまち
- 埼玉の中心
- 活気がある
- 治安
- 交通の利便性
- 商業施設が充実

今後どうしたら良いか

- 地域コミュニティの活性化（イベント開催、情報発信の工夫）
- 高校の誘致
- PRの強化
- グローバル都市への変革
- バリアフリー化
- 緑のある安らぎの場の創出

改善が必要なところ

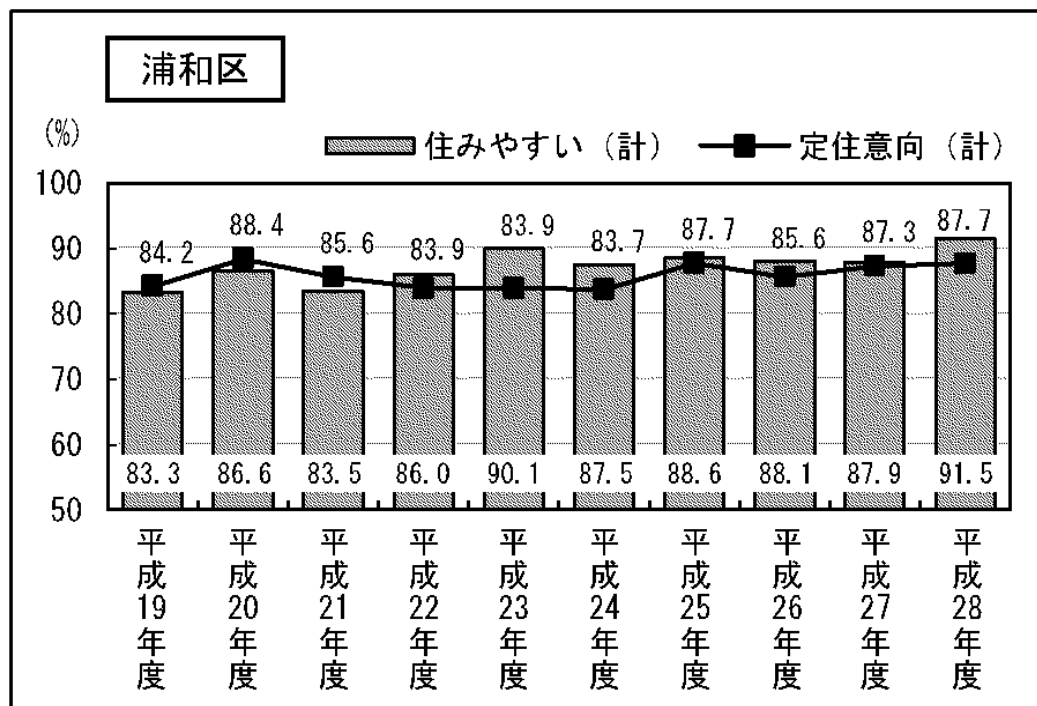
- コミュニティの希薄化
- 商店街
- 高校以上が少ない
- PR
- 子育て環境（保育園、学童の不足）
- 生活環境（地価が高い、緑が少ない）
- 道路環境（渋滞、道路幅等）

私たちにできることは何か

- イベントや行政への参加
- 関心や問題意識を持つ
- 市への提案

(2) さいたま市民意識調査

○住みやすさと定住意向

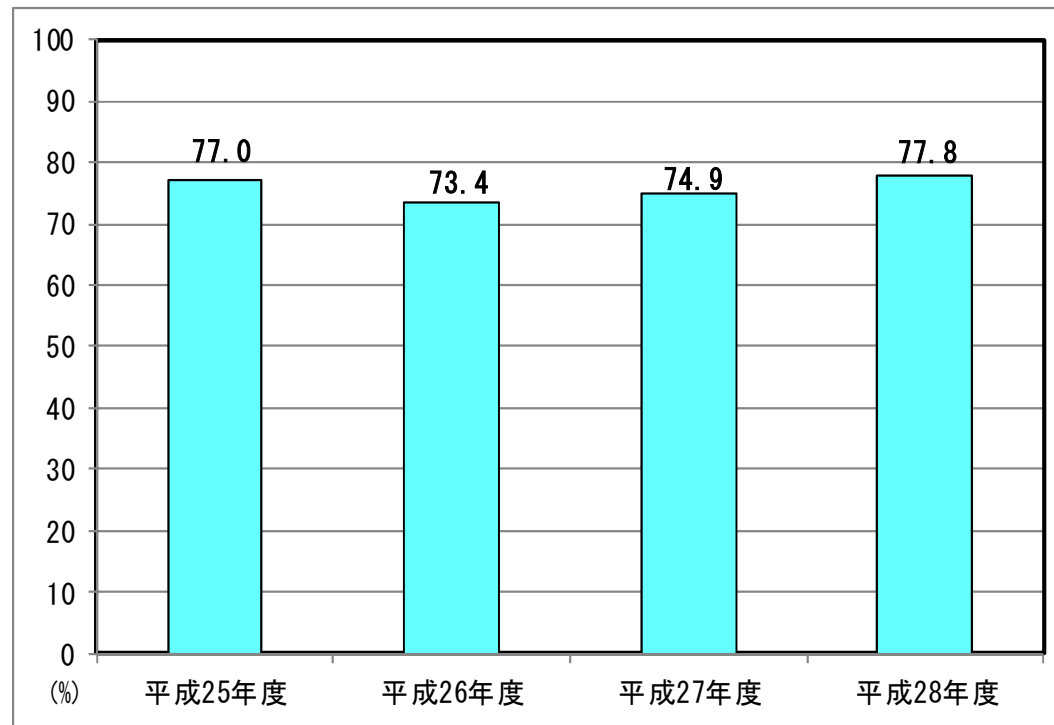


平成25年度（計画策定時）と平成28年度の比較

- 「住みやすさ」 88.6% ⇒ 91.5% (2.9ポイント上昇)
- 「定住意向」 87.7% ⇒ 87.7% (増減なし)

○生活満足度

【浦和区】



平成25年度（計画策定時）と平成28年度の比較

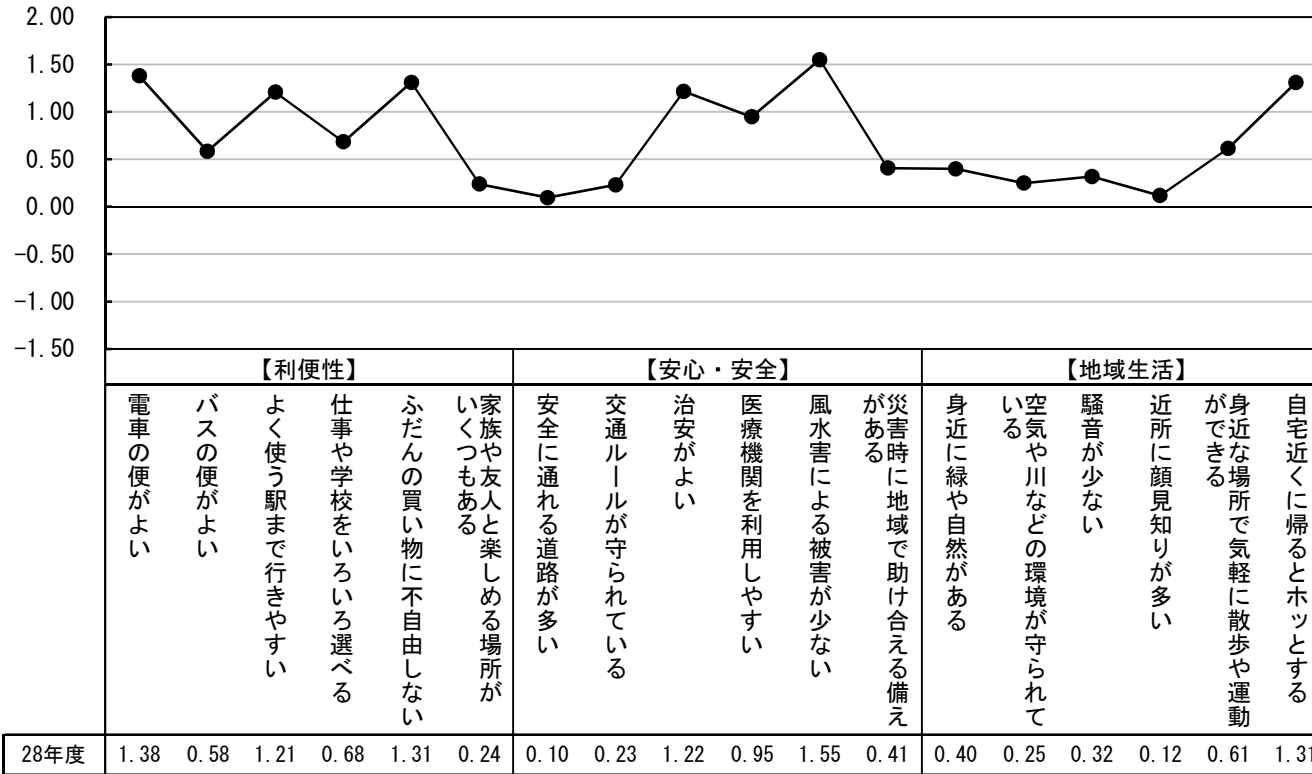
- ・「生活満足度」77.0% ⇒ 77.8%（0.8ポイント上昇）

○居住地のイメージ

【浦和区】

※平均ポイントは、各項目に下記の得点を与え、回答者数で加重し、平均得点を求めたもの。
 あてはまる+2、ややあてはまる+1、あまりあてはまらない-1、あてはまらない-2

(平均ポイント)



- 浦和区のイメージは、総じて「利便性」分野と「安心・安全」分野が高い。
- 平均ポイントで見ると、すべての項目でプラスの評価となった。「風水害による被害が少ない」(1.55)が最も高く、次いで「電車の便がよい」(1.38)、「ふだんの買い物に不自由しない」と「自宅近くに帰るとホッとできる」(ともに1.31)の順でポイントが高い。